

# 令和6年度 指定管理者 評価報告書

No.	07	評価区分	I 文化交流施設、スポーツ施設、環境衛生施設、福祉施設
施設名	飛騨かわいスキー場	所管課	スポーツ振興課
指定管理者	株式会社 飛騨ゆい	地域名	河合町

## 1 施設の概要

施設所在地	飛騨市河合町稻越2824
設置目的	スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、市民等の健康増進、心身の健全な発達に寄与する。
施設の概要	ゲレンデ、リフト設備、管理棟、休憩棟他付帯設備一式

## 2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成18年4月	募集の方法	公募
評価年度の属する指定期間	令和3年度～令和7年度（5年間）		
利用料金制	有り		

## 3 職員の配置

配置人員	常勤	5
	非常勤	57

## 4 施設利用者の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	11,011	10,724	11,070	16,415
前年度増減比 (%)		-2.6%	3.2%	48.3%

## 5 業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
利用者14,000人	降雪量が多かったことが影響し、利用者増

## 6 モニタリングによる意見及び苦情等の把握と対応状況

アンケート方式	手段	件数	件
その他の方式	手段	件数	0 件
利用者等からの意見と対応	要望・意見・苦情		対応
指定管理者に対する意見			
(1)			
(2)			
(3)			
市に対する意見			
(1)			
(2)			
(3)			

## 7 地域との交流・連携の取り組み

取り組み	実績及び評価
地元スキーチームの他、高山市のスキーチームにも合同練習場として提供している	スキー振興の場として、スポーツ少年団の練習場所確保に寄与している。

## 8 指定管理者からの提案方策の実施状況

取り組み	実績及び評価
ファミリーゲレンデとして様々な仕掛けを実施	家族連れで利用しやすい環境が整えられている。

## 9 自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
NOASOBIキャンプ場、NOASOBI Caféの運営	様々な利用者の視点に立ち、スキーやスノーボード以外の誘客に繋がる取組みを行っている。

## 10 人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
安全講習、救助訓練、消防訓練の実施	安全講習(施設職員全員)、救助訓練(ゲレンデ職員)、消防訓練(施設職員)を年1回実施している。

## 11 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	40,380	42,649	38,868	56,628	
指定管理料	10,144	10,144	10,144	10,724	
利用料金	19,678	15,264	12,774	23,288	
純売上高	9,365	11,260	9,719	16,533	
その他	1,193	5,981	6,231	6,083	
支出	35,747	39,727	39,041	51,780	
売上原価	2,856	3,135	3,056	5,722	
人件費	14,171	15,457	14,664	18,090	
光熱水道費	4,156	7,558	6,163	9,516	
設備保全費	1,460	1,586	1,589	1,557	
修繕費	2,578	1,561	1,711	1,892	
備品消耗品	3,208	2,477	2,974	3,911	
清掃費	110	106	103	152	
その他管理費	109	381	2,351	3,528	
運営費事務費	2,480	3,459	4,950	5,137	
その他	4,619	4,007	1,480	2,275	
指定管理業務収支	4,633	2,922	△ 173	4,848	
自主事業収支				45	
全体収支	4,633	2,922	△ 173	4,893	
備考					

\*指定管理料が0円の施設の自主事業収支は、指定管理業務収支に含まれるものとする。

## 12 収入確保に対する取組

取り組み	実績及び評価
ゲレンデの維持管理を高水準で実施し、また感謝祭などのイベントで利用者増に繋げている	感謝祭等のイベントではスキー利用者以外でも楽しむことができる工夫を凝らして、スキー場全体の収入増に繋がっている。

## 13 経費削減に対する取組

実施内容	実績及び評価
施設管理の工夫により経費削減	一部リフトの時間、曜日営業を行い、利用者に影響の少ない範囲で経費削減に努めている。

#### 14 指定管理者の評価

指定管理者制度運営委員会での審査を経て決定された最終評価

大項目	評価	前年	評価に対する内容
平等利用の確保(20)	b (15)	b	地域のスキー場として、公平かつ適正な運営に努めている。
施設の効用の発揮(20)	b (15)	b	スキー場を利用される方の多様なニーズに応える運営を行うとともに、HPやSNSを活用した情報発信を積極的に実施した結果、利用者の増加に繋がっている。
安定した管理能力(20)	b (15)	b	技術的に専門性が高い業務もある中、適正な職員配置を行うことで、良好な施設運営に繋がっている。
経費の縮減(20)	c (10)	c	各種物価高騰の中、材料を取り寄せて自社で修繕するなど、経費節減の工夫を行っている。
自主事業等及び各課で定める項目等(20)	a (20)	b	ワインタースポーツをしない方も快適に過ごせる空間造りに取り組まれている。また、子供向けレンタル用品の充実やボードエリアの設置など、幅広いニーズに応える運営が誘客に繋がっている。
総合評価	B (75)	B	利用者の満足度向上に取り組み、管理運営が適正に行われている。